

JAAF
えひめ

一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会

No.41
2022.May



会長ごあいさつ 1
 愛媛県宇和島市 小西本家紹介 1
 委員会報告
 1. 総務・財務委員会 8
 2. 業務・技術委員会 10
 3. 会員委員会 11
 4. 教育・情報委員会 12
 5. 青年・交流委員会 13
 6. 支部報告 13
 7. 競技設計委員会 14
 コロナに負けんけん Part2 22
 SDGsへの取り組み 24
 会員作品紹介 26
 賛助会報告 29
 新会員紹介 30
 編集後記 31

愛媛県宇和島市 小西本家(色ガラスの家)

小西家は、江戸中期から岩松に居住して酒造業などを行っていた。その後、新田・塩田の開発や精蠶業などを行い、岩松川の水運を利用する山海の物資の流通をとおして最も有力な商人となっている。明治期には、本家小西の他に東小西家や浜小西家などの分家とともに活気ある岩松の商業の中心となっていた。屋敷構は今でも残っており、その中に主屋、別宅、蔵、納屋そして使用人が住む長屋などが建っていたが、今ではゲストハウスとして遠来の客を迎えたこの建物(色ガラスの家)とそれに続く土蔵の蔵を残すのみである。



撮影：北村 徹

ごあいさつ

一般社団法人

愛媛県建築士事務所協会

会長 濱本 泰久



新緑の候、会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会の事業活動へのご協力とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が事業活動、日常生活に影響を及ぼして、はや2年以上が経ちました。この間、協会の多くの交流事業は自粛中止となり、昨年12月に忘年会を2年ぶりに開催できたのも束の間、1月からの感染第6波により再び活動自粛を余儀なくされており、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしていることを心苦しく思っております。

新型コロナウイルス感染により観光や飲食関係業界は打撃を受けましたが、建築業界への影響については、改めて政府の「建設投資見直し」を調べてみると、公共事業中心の土木が毎年増加しているのに対し、民間主体の建築は令和2年度が前年度比6・8%減と落ち込み、令和3年度は同2・2%増と回復してきているものの、コロナ以前の水準には戻っておりません。今後の安定した建築投資を期待するばかりですが、リモートワークに代表される新しい働き方やデジタル変革(DX)等に対応した建築設計が求められ、業務のツールとしてもBIMや現場クラウドカメラ等新技術の活用が必要になってくると感じております。

会長在任中は、建築士事務所憲章の一節である「自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽します」をモットーに行動し、団体の協会施策としては、公共団体に対する適正価格での業務発注や最低制限価格の導入等の要望活動を特に重視してまいりましたが、徐々に成果が上がってきている反面、民間に関しましてはまだまだ改善の余地が大きいとも感じております。

このため、今後の協会活動は、原点である建築士事務所への健全な発展と地位向上のための適正な業務報酬の確保や、懸案事項である建築設備技術者の育成等を重点に取組む所存ですので、今後とも皆様のご理解と温かいご指導・ご鞭撻、更なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

獅子文六が逗留した町 「岩松」

津島町岩松は愛媛県の南西部に位置し、平成17年8月県内における市町村再編の後、宇和島市の一部となっている。背後は八面山や大黒山などが連なる四国南西部を代表する山岳地帯で、二級河川「岩松川」が宇和海に流れ込む河口にある。周囲の地形は入江と半島が複雑に交差するリアス式海岸で変化に富んでいる。

岩松は江戸期より、岩松川流域における経済や文化の中心で、海産・農産物の集積地として発達した。戦後の一時期「獅子文六」は当地に滞在し「てんやわんや」などの著作を残しており、冒頭の一説では以下のように表現されている。

それは山々の屏風で大切に囲われた陽に輝く盆地であった。一筋の河が野の中を^{めく}り、河下に二本の橋があり、その片側に銀の鱗をならべたように、人家の屋根が連なっていた。いかにもそれは別天地であった。あの険しい長い峠を防壁にして、安全と幸福を求める人々がその昔ここに居を^{ほく}とした。そういう感じが溢れていた。

昭和40年代の高度経済成長やモータリゼーションの波や、岩松川右岸に国道が造られることにより往時の活気は失っているが、昭和30年代の面影を残した静かな佇まいの住宅地として残されていて、国の重要伝統的建造物保存地区の選定を受けようとしている。



色ガラスの家

岩松は来客の多い町であり、商家には宿泊できる座敷を構えるものが多い。特徴ある造りとしては、厨子二階だったところを座敷にリニューアルした船底型天井の座敷を設けている商家が多いことである。江戸後期から明治の中頃までこのような座敷は造られており、それに代わるようにして、その頃「色ガラスの家」は建築されたが、詳細な建築年はわかっていない。

10坪の総二階(20坪)の外側に縁を配した造りで、一階二階ともに8帖と4.5帖の和室が同じように配され、床と書院がそれぞれに付く。瀟洒な建具で囲われた空間は客を迎えるのに十分すぎる造りである、色ガラスは一階の縁の外側に杉板の雨戸に守られるように異彩を放っていて、窓の外には岩松川の川面が光り輝いている。縁の外側に造られたトイレにはマジョルカ焼のタイルが貼られているのも珍しい。

建築家藤森照信氏は著書※の中で、「極彩色のサングラスをかけた妖しい家」と現し、色ガラス越しに眺める緑の山と清らかな川の流れの景色。市松状に四色に色づく景色の新鮮な驚き。遠来のお客様を、別の星のような光景でもてなすのがこの色ガラスの目的だったに違いない。と、述べている。

※資料:講談社 歴史遺産 日本の洋館 第一巻 明治篇 I
2002年10月4日 第1刷発行



町並みに残る「船底型天井の座敷」



WMF

「2020年文化遺産ウォッチ」選定と
NPO法人「岩松守ろう会」の結成

岩松の街並みが、国の重要伝統的建造物保存地区の選定を受けようとする動きは、津島町時代の2005年頃からめばえており、2007年には保存対策調査報告書が刊行されている。その後もJIA愛媛地域会等の専門家により調査が行われていて保存活動は進んでいたところ、2019年10月、ニューヨークに本部があるワールド・モニュメント財団のWATCH（文化遺産ウォッチ＝緊急に保存・修理等の措置が求められる文化遺産）に選定され、小西本家（色ガラスの家）の復元改修費用として、フリーマン財団から228,000USドルの支援を受けることになった。

これに伴い地元受け皿として、店主や建築の専門家などからなるNPO法人「岩松守ろう会」が結成され、町並み保存に拍車がかかっている。

■改修後の活用計画

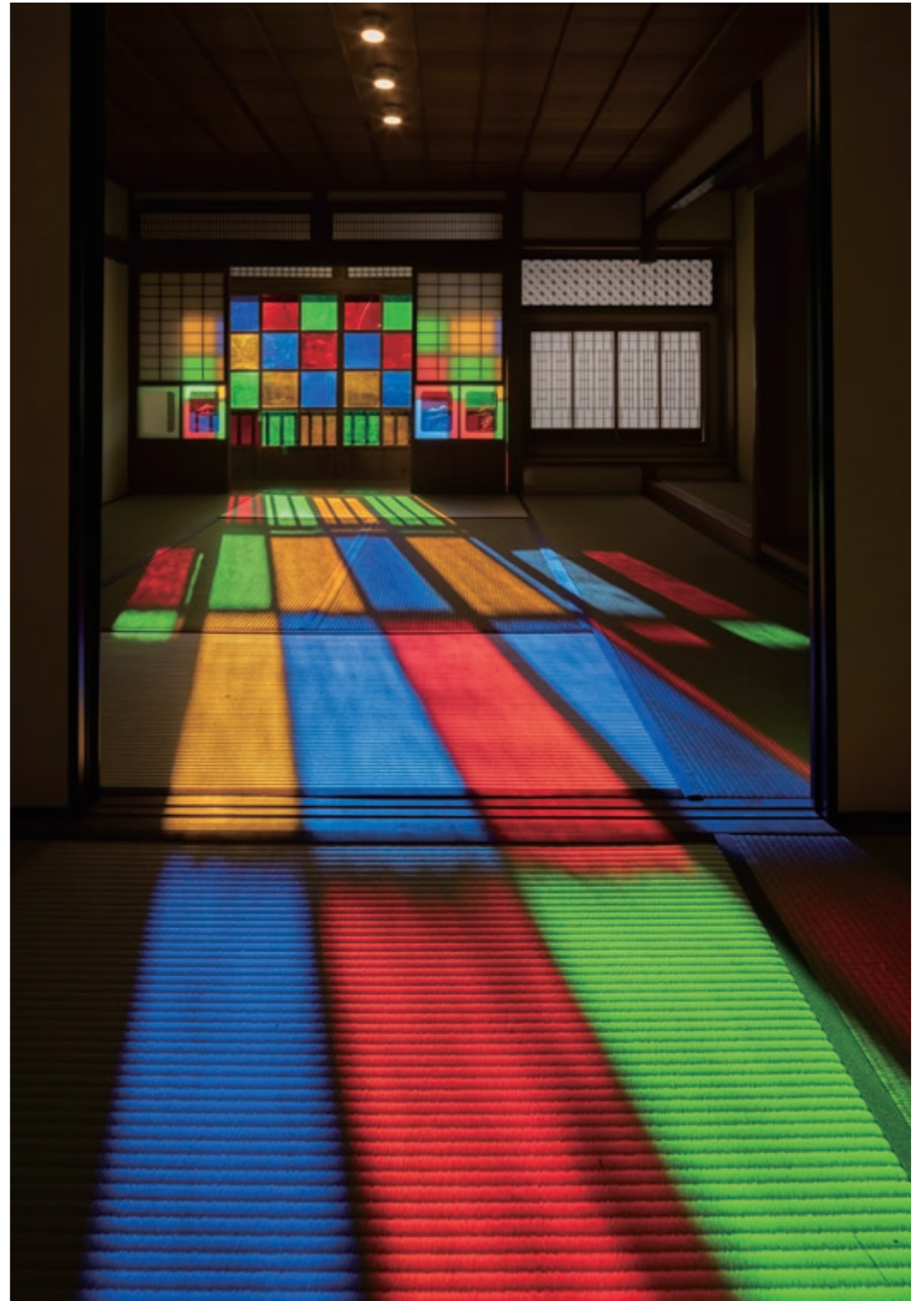
NPO法人「岩松守ろう会」では、まちなみガイド部会が発足して、色ガラスの家の復元そして利活用を見据え、観光客や地元学生たちに岩松とこの地域の良さや歴史を伝えている。岩松らしさを伝える施設として、色ガラスの家を観光客や住民の拠点に位置づけ、次の段階への準備が進んでいる。

（岡村浩之）



岩松の伝建指定に追い風になるか

※注2



■ 意見交換会（共同要望活動）

本年度はコロナ禍の中、11月に南予中心の9市町を訪問し、日事連との共同要望とともに会員からの要望を取りまとめた当協会独自の事項について市町理事者等に要望を行いました。訪問困難な市町については、要望書に訪問自粛の一言を入れて郵送いたしました。

また、県については、12月に改めて要望に対する県回答をいただき意見交換を行いました。共同要望実施状況は以下のとおりです。

期日	訪問先等（主な対応者）	状況等
令和3年 11月16日	11市町郵送、県持参 松山市（副部長、課長） ※松山市独自要望共 【協会】濱本会長・林副会長 鳥谷副会長・事務局長	 宇和島市  松野町
令和3年 11月19日	宇和島市（課長、補佐） 西予市（副市長、部長、課長） 鬼北町（副町長） 松野町（町長） 【協会】林副会長、 松浦支部長、事務局長	 鬼北町  西予市
令和3年 11月22日	大洲市（部長、課長） 八幡浜市（課長、室長） 内子町（課長、補佐） 伊方町（主任） 【協会】鳥谷副会長 松岡常務理事、事務局長	 大洲市  八幡浜市
令和3年 12月16日	愛媛県（課長、室長、主幹） 【協会】 白石名誉会長、林副会長 鳥谷副会長、松岡常務理事 正岡常務理事、事務局長	 伊方町

< 愛媛県と協会との意見交換会概要 >

I 協会要望と県回答

1 共同要望（日事連・県協会）

- 業務発注における国の業務報酬基準への準拠と業務内容の明確化等
 <回答>県では告示等に基づく設計料の積算、業務内容の明確化に努めており、追加業務にも必要に応じて変更対象にしている。今後も貴協会の意見も聞きながら、対応していきたい。
- 設計者選定におけるプロポーザル方式、設計競技方式などの採用。やむを得ず価格競争による場合は、「最低制限価格・低入札価格調査基準」の設定

<回答>現在は、価格競争入札方式で低入札価格調査制度を適用している。プロポーザル方式等の採用については、効果が十分に発揮できるような物件に応じて、予算主管課等や貴協会の意見も聞きながら、検討していきたい。

【参考：その後の状況】

- 令和4年6月1日以降入札公告等を行う業務から、下線部分適用
- 低入札価格調査制度の全庁発注業務（予定価格5百万円超）への拡大
- 最低制限価格制度の全庁発注業務（予定価格5百万円以下）への導入

(3) 設計者選定における建築士事務所賠償責任保険加入への配慮

<回答>県の入札指名では業務内容に応じた技術的な要件を設定しており、損害賠償責任保険加入を一律の要件とはしていないが、法の趣旨からも協会をあげて加入促進に取り組んでいただきたい。

(4) プロポーザル方式や総合評価方式等における評価基準としてのCPD制度の活用

<回答>県発注は価格競争による指名競争入札となっており、総合評価方式は現在採用していない。採用については貴協会の意見も聞きながら、今後検討していきたい。

2 県市町への共通要望

- 地元事務所の振興、育成等のため、入札における県内に「本店」がある事務所への配慮
 <回答>県では超大型物件等で県内事務所での実績が確認できないものについて、県外事務所も選定対象にしているが、その他については原則、県内事務所を対象にしている。
- 業務着工までの準備期間、休日等を考慮した適切な業務期間の設定
 <回答>働き方改革、担い手確保、品質確保等の点からも適正な業務期間の確保は重要と認識しており、実施に努めている。受注者においても受注業務の適正な執行を心掛けていただき、双方で働き方改革の促進に努めていきたい。
- その他：最低制限価格等の導入、業務内容・範囲の明確化（以上は、市町向けに共同要望事項の強調）、専門工事の設計価格見積の合理化、オンライン打合せの導入に関する要望への回答があった。

3 愛媛県への要望

- 特定建築物（沿道建築物）の耐震診断への補助制度の創設
 <回答>耐震診断補助制度創設の予定はないが、基礎自治体である市町の補助制度の創設が進み一定の進展があるなど、今後、市町への支援が必要な場合には検討していきたい。
- 改修設計に係る「図面目録における算定方法」における、工事内容、複雑度等の精査による適切な業務料
 <回答>改修設計料については、今年度から、現地調査、図面復元に要する費用の適切な評価、複雑度やCAD提供等の影響の統一化など積算方法の再整理を行い、より実情に応じた設計料にするための取組を行っている。今後とも、実情に即した設計料の算定を行うこととしているため、改善の要望等があれば、随時検討していくこととしている。
- 監理業務における従前の設計者監理又は第三者監理の場合の設計意図伝達業務の発注
 <回答>設計責任の明確化とチェック機能の強化のため第三者監理方式を採用している。設計意図伝達業務については、超大型物件や特殊な構造など設計者に委託することに合理性がある場合の導入を検討しているが、検討には相当な時間を要すると考えている。
- 県内の設備設計業界の現状認識と設備改修設計の直接発注の考え方
 <回答>入札参加資格を提出している業者で、設備設計のみを希望している業者はいないのが現状であるが、設備設計を専門とする事務所の必要性は感じている。また、指名競争入札における指名では品質確保、履行の確実性から一級建築士事務所登録が重要な要素であると考えている。

- (5) 確認申請図書、記載内容の建築基準法が要求する必要最小限への統一
 <回答>具体的内容が県下で共通事項の場合は、愛媛県建築物安全安心マネジメント協議会分科会で県から周知することは可能であるが、内容について提示してほしい。
- (6) その他：県指定事務所登録機関として、建築士事務所登録制度の明確化（建築士の資格は不要なリフォーム工事設計等における建築士事務所登録の要否）や設計等を外注する事務所登録のない工務店等の取扱いに関する質問への回答があった。

II 県からの情報提供

県から、県内設計事務所の BIM に関するアンケート結果（令和3年6月調査、BIM 導入は50%など）や BIM 活用事例の説明があり、協会からは、計画やプレゼン、関係者間の情報共有には極めて有効であるが、現状では実施設計図面作成までは難しいなどの意見が出された。

業務・技術委員会

委員長 深見 兼司

会員のみなさまには、平素より当協会の業務・技術委員会活動にご協力賜り、誠にありがとうございます。

業務・技術委員会は、令和3年7月2日にオンラインにて第1回委員会を開催し、次の事項について協議いたしました。

- ・事業者（企業）向けの業務報酬に関するリーフレット類の作成：見送り
- ・既設コンクリートブロック塀に関する相談（無料点検）：継続実施
- ・新居浜市改修設計支援事業：継続実施
- ・現場見学会の実施
- ・SDGs について

しかし、今年度も昨年度と同様にコロナ禍の状況が続いたこともあり、主だった活動があまり活発にできなかったことを反省するとともに、心よりお詫び申し上げます。

そんな中、教育・情報委員会共催のもと令和3年10月5日に、松山市梅本町の CLT 活用医療福利厚生施設の現場見学会を19名参加のもと実施することができたことは大変によかったと思います。

今後は、ウイズコロナとして、感染対策にしっかりと取り組みながら、できる限りの委員会活動を積極的に取り組んで参りたいと思う所存でございます。

今後とも業務・技術委員会の活動に、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



現場見学会（説明：柚山一利氏・四国ホーム(株) 協力）



ブロック塀点検（びりり提供）

会員委員会

委員長 武知 美穂

会員委員会では、会員増強・会員相互のコミュニティを図るため、親睦ゴルフ大会、ボウリング大会を企画・開催しています。5月の親睦ゴルフ大会は、建築士会との合同開催として、道後ゴルフクラブで行いました。朝から夕方まで土砂降りの雨の中・・・みなさん、愚痴も言わず?!、無事にホールアウトしました。あんなに雨に濡れると、ある意味、開き直ってキャーキャー言っている声も聞こえたほどです。



また、10月にも親睦ゴルフ大会を新居浜・滝の宮カントリーで開催しました。この日はとても良い天気で、16組もの多数の皆様にご参加いただき、成功裏に終わられたことに感謝致します。

11月には、ボウリング大会と懇親会を開催しました。ボウリングはもちろん、久々の懇親会とあって、大変和やかに賑やかな時間を過ごすことができました。



今年1年もコロナ禍ではありましたが、少し落ち着いていた時期であったこと、また皆様のご賛同を得て上記事業を開催できたことを、心より嬉しく思います。

今年度、教育・情報委員会では、以下のような講習会等を実施しました。

- ①建築士定期講習（4回 参加者計174名）
- ②管理建築士講習会（参加者10名）
- ③開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会（参加者32名）
- ④適合証明技術者講習（参加者2名）
- ⑤既存住宅状況調査技術者講習（5回 参加者14名）
- ⑥震災建築物の被災度区分判定基準復旧技術講習会（参加者26名）
- ⑦BIM講習（参加者12名）

これら講習の内、④～⑦については、コロナ禍の状況を考慮してonlineやYouTubeでの受講も併用する形で実施しました。②については、民間機関での実施回数が多く当協会実施の講習会への参加者が少ないことから、令和4年度以降は開催しない予定です。また、③については、法定講習ではありませんが、建築士事務所経営にとって重要な内容ですので、登録更新の際や新規登録事務所、兼業正会員にも積極的に受講して頂きたいと思っております。

建築物の見学会については、コロナ感染防止の観点からほとんど実施しませんでした。来年度は状況をみて積極的に実施していきたいと思っております。実施施設については、正会員だけでなく、賛助会員の方も自社の施工実績や現場見学会など積極的に提案して頂ければと思います。

○開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会



テクノプラザ愛媛 テクノホール



あいさつ・第1章 建築士事務所の業務と展望 林 副会長



第2章 これからの建築士事務所経営 神八 副会長



第3章 建築技術の新しい動向 烏谷 副会長



特別講習 働き方改革について 愛媛働き方改革推進支援センター 小林氏



第4章 トラブル対応とリスク管理 日事連サービス 辻氏



第4章 トラブル対応とリスク管理 (懲戒・監督処分) 愛媛県 田村氏



愛媛県からの情報提供：長期優良住宅について 愛媛県 青木氏

残念ながら今年もコロナウイルスの影響により委員会活動も自粛や縮小を余儀なくされ、年度当初に掲げた事業目標もほとんど達成することが叶いませんでした。

その中で地域社会における建築や防災に関する啓蒙活動、えひめ住まいと暮らしフェアへの講師及び相談員の派遣については今年も青年・交流委員会メンバーで協力させていただきました。

二宮正行副委員長（株二宮工務店）による家づくりの基本ノウハウを学ぶセミナー「本当にいい家に住むために」が開催されたほか、相談員として、高橋朋子副委員長（株高橋建築事務所）、花山元英副委員長（株日創設計）、久保田芳典幹事（株びりり）、そして私（株宮内古勝建築事務所）の4人態勢で対応させていただきました。

まだまだ予断を許さない社会情勢ではありますが、地域貢献と業界の発展を目指し微力ながら今できることを一步一步着実に進めていきたいと考えておりますので、今後とも青年・交流委員会の活動にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



支部報告

<3支部を代表して中予支部からの報告>

令和3年度中予支部活動については、昨年度同様コロナ禍の状況に変化はなく、恒例の春の支部総会、夏の納涼会に続き、今年の新春の懇親会も中止となり、活動ができない一年となってしまいました。多くの会員の出席による意見交換や親睦が図れず、大変残念な思いでいっぱいです。

また、毎年本部と支部が連携して実施していた官庁への要望活動も中予としては愛媛県と松山市以外は要望書の郵送配布となり、管内の各首長や担当部課長への直接要望を見送らざるを得ないこととなりましたが、今後状況が良くなれば是非行わなければならないことだと考えています。

<公開建築パトロール>

恒例の公開建築パトロールはコロナ禍のため、行政判断で南予（宇和島市）のみ会員2名（松浦洋・池田千代一）が令和3年10月19日に行政に帯同しました。



第44回愛媛県内高校生建築競技設計の経過報告

この競技設計は、「建築士等の建築技術者を目指す高校生が、自分の思いや夢を「建築」という具体的な「かたち」へと作り上げていく過程で、創造する喜びや発想力の向上を図るとともに、将来信頼される建築技術者としての知識や技術、また、建築技術者としての「心」を育てる。」ことを目的として、当協会のメイン公益事業として毎年開催しています。今年度も昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で本競技設計の開催が危ぶまれましたが、ご参加いただいた各校、並びに関係各位のご努力により、無事、開催できたことを心より感謝申し上げます。

令和3年度の応募作品は、一般部門・参加校5校128作品、研究・造形部門・参加校1校1作品でした。今年度はこれまでよりも各作品の優劣がより明確になるように審査基準、審査方法を大幅に見直し、審査を行いました。審査会は令和4年2月3日にDCM株式会社西日本店舗サポートオフィス8階大会議室に於いて、まず一次審査を協会委員で行い、二次審査は後援団体代表と協会委員によって行われました。厳正な審査により、愛媛県知事賞を頂点に一般部門55作品、研究・造形部門1作品の入賞が決定しました。今年も高校生の皆さんの思いや夢を「建築」という具体的な「かたち」へと作り上げていく熱い思いが伝わってくる力作揃いで、甲乙つけ難く審査員泣かせで、採点に悩む情景が多々見られました。また、河原デザイン・アート専門学校のグラフィックデザイン科の学生を対象に建築アート展チラシデザインコンテストを行い、多数の応募の中から最優秀賞を1点選考しました。



審査会

表彰式は令和4年2月18日に同会場にて、後援団体を代表して県と松山市のご出席のもと開催されました。本年度も昨年度と同様、賞状授与を上位入賞者の10名だけに限定し、表彰式後に行う作品のプレゼンテーションも中止にするなど時間を短縮せざるをえない状況だったのですが、表彰状とトロフィーを授与される高校生の皆さんの晴れやかな姿を拝見し、この競技設計は今後も発展的に継続しなければならないと実感しました。

入賞作品を展示する第37回高校生建築アート展は、同オフィス1階「ゆめ・みらい住まいの創造かん」にて、令和4年2月25日から3月6日まで開催され、期間中たくさんのお客様に来ていただきました。



表彰式 濱本会長賞状授与



表彰式 西川建築住宅課長挨拶



建築アート展 設営・展示

最後に、本競技設計にご参加いただいた各校の生徒、並びに審査会、表彰式にご出席いただきました各後援団体の皆様や会場を提供いただいたDCM株式会社様、ご協力をいただきました各校の先生方や協会委員の皆様にご心より感謝申し上げます。今後も競技設計へのご指導とご協力をいただきますようお願いを申し上げます。

【3年生講評】

コロナ禍で多くの制限がある中でも、最後まで力を出し切り、作品をご提出、ご協力頂いたみなさまに感謝申し上げます。全体的にコロナの影響やSDGs（持続可能な開発目標）の取り組みを考慮した提案が多く、建築を作る意味や、必要性を考えさせられる魅力的な作品が多かったと思います。

※個別講評は作品紹介欄

(近藤 岳志)

【2年生講評】

全体を見て興味深かったのが「高校生らしさ」というものが造形や建築的な姿として現れる提案が少なく思えました。そうした中で受賞した作品については、表現の豊かさや強い思いのある作品が選ばれたのではないかと思います。今回はどの作品もよく練られていて、完成度が高く具体性や現実味のある提案が多かったと思います。今後意欲的に建築を学び、来年も競技設計に挑戦し、若い感性の良い作品をつくってほしいと思います。

※個別講評は作品紹介欄

(柳原 直和)

【1年生講評】

今回も優秀な作品ぞろい審査員を悩ませました。特に上位入賞者の作品はレベルの高さが伺えました。すべての設計がCADやBIMに変わった今日、手書きトレースの重要性とは？算数の基礎が九九である様に、設計製図基本がこの手書き製図です。

線の強弱、文字、数字の美しさが習得出来ている方の図面は、CAD図にも表れて来ます。建築士の資格試験においても、製図で合格不合格が決まるのは、この点が重要視されていると言っても過言ではありません。見やすい、わかりやすい設計図はCADの時代になってもこの基本が出来ている設計図です。これからもこの基本を忘れずに将来の設計に生かしてください。

(森岡 孝)

3年生 愛媛県知事賞

「興居島晴舞台
～何もない島からの挑戦～」

松山工業高等学校

やまおか
山岡 愛



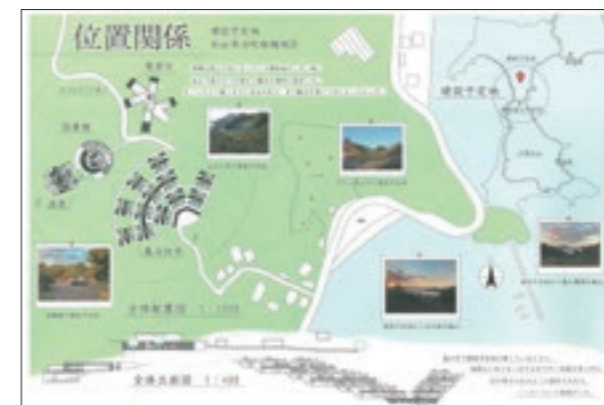
【感想文】

高校3年間を通して、有名建築物を訪れてみたり、本や雑誌から知識を吸収したりしたことで、建築がとても好きになりました。そこから学び、感動し、建築にできることは何か、考え続けてきました。

興居島晴舞台は、私なりに導き出した、“生き方を見つめ直してもらえよう建築”という強いテーマをもって設計しました。今一度自分の足で歩いてみて、魅力を再確認した故郷の興居島を舞台に、ひとつの形ができあがった時、いつか本当に建つんじゃないかという気持ちになりました。地形を読み解き、様々な視点から課題を解決しようと、毎日新しい挑戦をし続けた今回の経験は、私にとって本当に大きな財産です。

【講評】

興居島の自然に溶け込むように、展望台、集合住宅、図書館、温泉など複数の機能が提案され、山の中に建築を埋め込むなど、非常に魅力的で現実的な作品です。この提案に「アート」の要素を付加すれば、第二の直島として愛媛の大きな観光資源になると思います。





3年生 愛媛県教育委員会教育長賞

「海月
～深海を繋ぐ瀬戸内海の主～」

松山工業高等学校 かなやま たいが
金山 大雅



【感想文】

今回の競技会で、ダイアグラムやアイソメ図などの書き方や目を惹かれるレイアウト構成、魚眼パースと呼ばれる五点透視図法などを学びました。特に計画性を持って、半年間のスケジュールを立てることで、数々の建物の図面を書き上げることができました。またコンペティションなどに参加する機会があれば、手書きパースで目を惹く作品を作り上げてみたいです。

今回学んだ知識を今後の建築人生に活かしながら、さらなる知識を蓄え、スキルアップに繋がりたいと思います。このスキルを人のため、世のために使えたらと思います。

【講評】

コロナ禍の暗い話題が多い中、夢のある深海未来都市の提案に驚きました。深海で暮らすための具体的な装置や、リゾートホテル、珊瑚食堂、深海の湯などの機能をうまくまとめています。現在、清水建設でも深海未来都市構想があり、将来の実現に期待しています。



3年生 松山市長賞

「四国 / 西南国際空港
#SHIKOKU/SEINAN International Airport*」

松山工業高等学校 しらいし みつき
白石 水槻

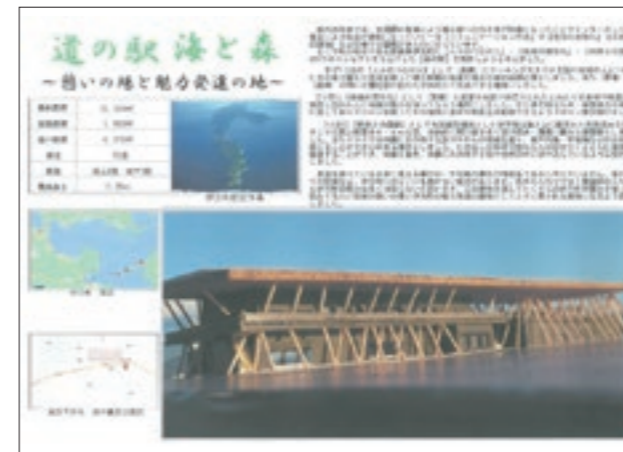


【感想文】

今回僕は、空港を設計しました。普段僕は空港を利用しないため、空港の仕組みやどのような施設が空港の中にあるのかについて調べるところから始めました。実際に松山空港に行ってみたりした後、作品制作に取りかかりましたが、空港は住宅と違いスケールが何十倍も大きく、設計するのにとても苦労しました。アイデアがうまくまとまらなかったり、数値がずれたり大変で、なんでこんなに大きな建物を設計したのだろうと頭を悩ます時が多かったです。けれど、制作中に楽しさを持ち、建築の奥深さや面白さを改めて感じることができました。

【講評】

海上に建設される国際空港の提案で、宇和海をイメージした美しい屋根の下に、空港の機能に加え、飲食店、ホテル、屋上テラスなどが魅力的にプレゼンテーションされています。海上空港の敷地の大きさや、空港までの交通手段などの説明があると良かったです。



3年生 (一社) 愛媛県建築士事務所協会 会長賞

「道の駅 海と森
～憩いの場と魅力発信の地～」

松山工業高等学校 いまい しゅんすけ
今井 俊輔



【感想文】

卒業設計は自由課題と聞いた時から私は私の祖父の家がある愛媛県伊方町に『自然』『食材』の特色を活かした道の駅を設計しようと考えました。設計を進めていく中で友人とお互いの作品に意見を出し合ったり、先生に相談したり、自分の尊敬している建築家さんの作品を見たりし、よりよいものをつくるのが出来ました。自分1人でとった賞ではなくクラスみんながいたからこそとれた賞だと思います。競技設計をとおして身につけた力を活かして大学進学後も建築の勉強に励み、夢である1級建築士に向けて努力していきたいです。

【講評】

自然豊かな伊方町に相応しい、木の柱が複数配置された道の駅で、クッキングスタジオ、産直市などの機能が、愛棟、媛棟の空間にうまく配置され、棟の間の公園が、全体ボリュームをうまく抑えています。地階は災害時の防災施設の機能があると良いと思います。



【感想文】

競技設計を終えて、私はただただ楽しかったです。今回初めて自分のオリジナルの建築物を設計したので、楽しいことだけではなく、私の知識不足や考えていることを思うように表現できないもどかしさもあり、苦しいと感じる場面は多々ありました。それでも共に励み合う友人や先生方の手助けを受け、苦しい思いを凌駕する学びと楽しさを得ることができました。この競技設計を通して学んだ知識や培った感性は、己の建築人生において忘れることはないでしょう。コロナ禍でも例年通り、このような機会をつくってくださった関係各位に心から感謝いたします。



2年生 愛媛県教育委員会 教育長賞

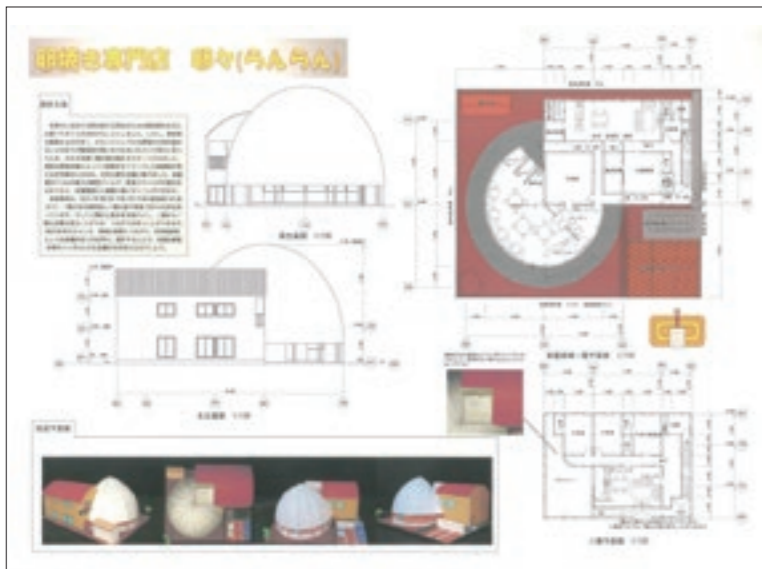
「友と学びの場_コムラド」

吉田高等学校 すぎやま はるか
杉山 遥



【講評】

学ぶことと住むことに加え地域とも共有し合えるという点が面白く、白い壁と茶色の木の色のシンプルな組合の外観だが、実はいちばん表現が豊かなのではないかなと思わせる不思議な魅力がありました。



2年生 松山市長賞

「卵焼き専門店 卵々」

東予高等学校
佐伯 一成



【講評】

遊戯的な外観が派手なものとしてではなく、楽しさや安心感を上手に表現していて、他の作品には無かったタイプの提案でした。

【感想文】

今回僕が松山市長賞という大変名誉のある賞を頂けたのは、偏に建築の先生方や、おおらかで協力的な友人のおかげだと思っています。僕が奇天烈で奇想天外な曲線的かつ卵型を基調とした放物線を描いた店舗案を出しても、木造という限定された中で、様々な構造を考えてくださった先生方の尽力と、僕が分からない部分を教えてくれる友人に支えられて設計しました。この「卵焼き専門店 卵々」は、建築を楽しく学んでいる僕にとっても非常に大切なものになったと思います。

来年度の競技設計では、もっと自分のできることを増やし、再び入賞できるように努力しようと思います。



2年生 (一社) 愛媛県 建築士事務所協会 会長賞

「保護猫カフェ「ねこばんち」
～猫と過ごす憩いの場～」

松山工業高等学校
谷本 翔



【講評】

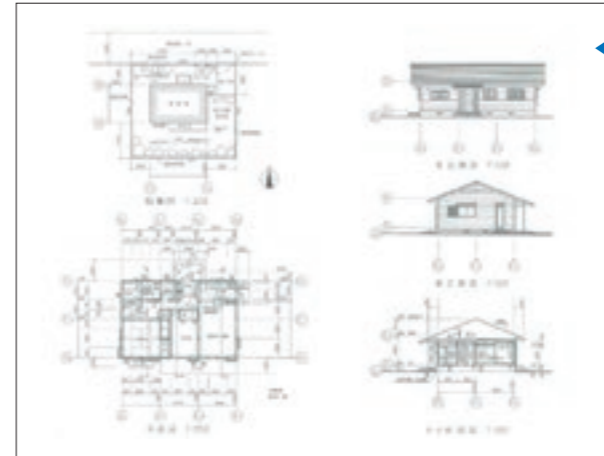
猫の気持ちになれるような内外空間、住居部との共有空間ができていて面白い提案でした。

【感想文】

僕は猫が大好きで、2匹の猫を飼っています。近年、猫の殺処分についてのニュースをよく耳にし、かわいそうだといつも思っていました。そこで、今回の競技設計では、保護猫だけの猫カフェをつくり猫と人々に幸せになってもらおうと考えました。

保護猫は、厳しい環境で生きていくため、警戒心が強く、人と打ち解けることが難しいです。その問題を解決すべく、建物を枠組み壁工法とし、耐震性、耐火性、省エネルギー性、遮音性、耐久性など安全面では優れた工法です。そのため、保護猫や訪れる人々が安心して過ごすことができます。

また、訪れる方にインパクトを与えるために建物の形や正面の外装を猫の顔のようにしました。実用性を大事にしつつ、猫の形にすることがとても難しく大変でした。今回の作品で自分の猫に対する思いを形にすることができ、とても楽しく良い経験になりました。



1年生 松山市長賞

松山工業高等学校
泉本 美羽



1年生 (一社) 愛媛県 建築士事務所協会 会長賞

松山聖陵高等学校
高橋 柚衣



1年生 愛媛県教育委員会教育長賞

松山工業高等学校 定時制
土居 晴輝



【感想文】

今回、愛媛県内高校生建築競技設計1年生部門で「愛媛県教育委員会教育長賞」を受賞することができ嬉しく思います。今回の作品を完成させるにあたっては、

- 1 線を濃く書くこと。
- 2 線の太さは4種類区別すること。(極太線、太線、細線、寸法線)
- 3 文字、数字の傾きや間隔をそろえること。

以上を特に気を付けて書きました。また、他にも先生のアドバイスのおかげで自分の納得できる作品に仕上げられたことを感謝しています。

今回苦労した事は定時制の授業が17時40分から21時5分まで、製図が週に2時間しか無いため、授業、放課後で作品を完成することは難しく、また、新型コロナウイルス感染症の影響で休校になることがあり、思うように進めることができませんでした。冬休み、土日休みに学校へ登校し、時間を確保したことで完成することができました。完成することができたことを何よりも嬉しく思います。また、今回の作品では書き方のコツや建築製図について色々学ぶことができたので今後の学校生活に生かしていきたいと思っています。



建築アート展チラシデザインコンテスト最優秀賞
河原デザイン・アート専門学校
グラフィックデザイン科 上田侑奈



第37回高校生建築アート展

出前授業

競技設計の更なる充実のため、初の試みとして出前授業を実施し、会員が実際に手掛けたプロポーザル作品を題材として、基本構想、平面計画、外観計画等の考え方やアピールポイント等を紹介しました。

コロナ禍で日程調整が大変な中、松山聖陵高校(8/3)、東予高校(11/16)には講師と役員が出向き、松山工業高校(9/6)は訪問が叶わず協会と学校の2教室を結ぶオンライン授業となりました。学校からは、建築士を目指す生徒もおりプロの授業はありがたいとの評価をいただきました。

- 2年生向け:「皮膚科クリニック併用住宅」～新企画設計(株)
- 3年生向け:「お城が見える団体事務所ビル」～(株)中央設計



東予高校での授業

団体	学年	1年生	2年生	3年生
愛媛県知事賞				松山工業高等学校 やまおか あい 山岡 愛
愛媛県教育委員会 教育長賞		松山工業高等学校 定時制 どい はるき 土居 晴輝	吉田高等学校 すぎやま はるか 杉山 遥	松山工業高等学校 かなやま たいが 金山 大雅
松山市長賞		松山工業高等学校 いずもと みう 泉本 美羽	東予高等学校 さいき ひとり 佐伯 一成	松山工業高等学校 しらいし みつき 白石 水槻
(一社) 愛媛県建築士事務所 協会 会長賞		松山聖陵高等学校 たかはし ゆい 高橋 柚衣	松山工業高等学校 たにもと しょう 谷本 翔	松山工業高等学校 いまい しゅんすけ 今井 俊輔
(一社) 日本建築士事務所 協会連合会 会長賞		東予高等学校 ともざき ひゆう 友崎 陽柚	松山聖陵高等学校 むらかみ けい 村上 慶	松山工業高等学校 なりまつ みさき 成松 美咲
(一社) 日本建築学会四国支部 愛媛支所 支所長賞		松山聖陵高等学校 のむら ゆうたろう 野村 勇太郎	松山工業高等学校 やくしじ あい 薬師寺 紅衣	東予高等学校 おかだ まなと 岡田 真翔
(公社) 愛媛県建築士会 会長賞		松山工業高等学校 いしざき あおい 石崎 碧海	松山工業高等学校 さとう こと 佐藤 心都	松山工業高等学校 おおつか いっと 大塚 一途
(公社) 日本建築家協会 四国支部 支部長賞		松山聖陵高等学校 あけひ みなつ 明日 望夏	東予高等学校 ながい しおん 永井 詩音	松山工業高等学校 ひょうどう このか 兵頭 樹香
(一社) 愛媛県建設業協会 会長賞		松山工業高等学校 まえ あゆみ 前 あゆみ	東予高等学校 くはた けんしん 窪田 健心	松山工業高等学校 せんば そうた 仙波 颯大
(株) 愛媛建築住宅センター 社長賞		東予高等学校 いまい そうた 今井 奏太	松山工業高等学校 かない なみき 金井 南樹	松山工業高等学校 くわばら しょうご 桑原 尚吾
愛媛新聞社社長賞		東予高等学校 ごうだ さとる 合田 智琉	松山聖陵高等学校 ふくやま ちえり 福山 智恵利	松山工業高等学校 しまだ はな 島田 華奈
NHK 松山拠点放送局 局長賞		松山聖陵高等学校 うえだ はるき 上田 陽希	松山工業高等学校 わたなべ もえ 渡部 萌	東予高等学校 のぐち ひろのり 野口 宏範
南海放送社長賞		松山聖陵高等学校 ながお そうま 長尾 颯真	松山工業高等学校 いちみや ひろあき 一宮 浩晃	松山聖陵高等学校 こじま かずき 小島 和貴
テレビ愛媛社長賞		東予高等学校 たけしま こうすけ 竹嶋 康佑	松山聖陵高等学校 なかいずみ せな 中泉 聖奏	松山工業高等学校 ひょうどう ゆうと 兵頭 勇斗
あいテレビ社長賞		東予高等学校 とよだ ゆうが 豊田 悠賀	松山聖陵高等学校 やの らな 矢野 楽南	松山工業高等学校 とよた ふうあ 豊田 ふうあ
愛媛朝日テレビ社長賞		吉田高等学校 きくち のぞむ 菊池 望	東予高等学校 じんの わたる 神野 航	松山聖陵高等学校 にしだ たかとら 西田 嵩虎
愛媛CATV社長賞		東予高等学校 みの ゆうか 美濃 優花	東予高等学校 たなか つばさ 田中 翼	松山聖陵高等学校 もり ほのか 森 帆乃香
建通新聞社 四国支社 支社長賞		松山工業高等学校 ひょうどう ひろと 兵頭 大翔	松山工業高等学校 ささき はるや 佐々木 大弥	松山工業高等学校 さかもと りゅうき 坂本 龍城
(一社) 愛媛県建築士事務所 協会 競技設計委員長賞		松山聖陵高等学校 おかもと ゆずの 岡本 柚乃	松山聖陵高等学校 いたくら みちあき 板倉 路陽	吉田高等学校 まつもと りょうた 松本 亮太
建築アート展チラシデザイン コンテスト最優秀賞		河原デザイン・アート専門学校 うえだ ゆうな 上田 侑奈		

高校生競技設計入賞者のその後

～(有)ケイ構造建築設計 近藤絵里夏さんに行ってきました～

「数をこなして成長したいんです！仕事をしていないと感覚が鈍るから～」

こんな言葉取材の後半ご自分を鼓舞するように私に語りかけた近藤さんは、松山工業高校在籍中、競技設計で3年連続「愛媛県建築士事務所協会賞」(1位が2回、2位が1回)受賞という活躍をした理系女子です。建築士になったきっかけや父であり師でもある近藤康雄氏との二人三脚の日々、そして、今の思いをお聞きしました。

意匠設計と構造設計の両方をこなす父を尊敬し一緒に仕事をするのが小学校の頃から夢であり、ご自身も10年前に構造設計一級建築士の試験に挑戦。

「3年もかかっちゃいました～」と苦笑いしながらも、構造建築への責任感が更に高まったといいます。今、コロナ禍であっても仕事への意欲は「上昇気流です！」と言い切る東予支部の「りけじょ」「エリカ様」に一問一答



- ① 構造設計の仕事を進めていく中で心がけていることは？**
安全かつ経済的な観点はもちろんですが、時代に合わせどんどん変わる計算規準についての情報収集を怠らないことです。
- ② 現在の主な業務**
構造設計担当(意匠設計担当は父の近藤康雄氏)
- ③ 近年関わった建物で一番印象深いもの**
昨年、構造設計で15階の高層マンションを一人で担当し、この経験がさらなる自信となりました。
- ④ 大きく影響を与えた建築家や人物・アーティストは？**
父の近藤康雄氏
- ⑤ ストレス解消法や趣味は？**
7年前から飼い始めたトイプードルのララちゃんとココちゃんとのドックラン通いと散歩そして、家飲み、家麻雀ともっぱらのインドア派です。



「あれが、姫のイラスト」

30年近く父とともにかかわった数多くの建築の作品に「これらは会社の財産。今後の仕事に活かしていきたい！」と、姫御さんからの可愛いイラストにも囲まれながら、視線はつねに未来志向です。ただ、今治は構造設計での諸先輩方も少ないのが悩みの種。ほんの小さなことでも相談できるご縁づくりにこの取材が役立てば何よりです。

耐ハイは宝酒造！3～4日に一度はカツオのたたき！というこだわりや7年前から家族になっている愛犬達にメロメロのご様子にも惹かれっぱなしの取材タイムでした。

(取材帰り、カツオのたたきと宝缶耐ハイを買ってしまった惚れっばい處でした。(笑))

(株)Deco / 處 淳子

コロナに負けんけん Part2

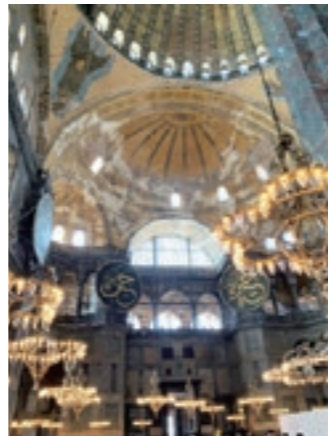
同期のコロナ

新企画設計(株) / 山内 慶吾

私は、クルーズ船と共にコロナウイルスが日本にやって来た頃、卒業旅行でトルコ共和国へ行っていました。帰国後、日本人全員がマスク生活に変わっていた事に大変驚いたことを鮮明に覚えています。



トルコにて 一番左が筆者



こうして、私の社会人一年目はコロナウイルスによる新生活様式と同時にスタートを切りました。しかし、この新生活様式は悪いことばかりではありません。リモート〇〇は、工事管理打ち合わせや研修会など業務時間の効率化等、利点も多いと思います。これにより、会議室2室にリモート会議用モニターやマイクの設置、個人パソコンでのWEB会議用ヘッドセット、在宅ワーク用のノートパソコンなど対応できる環境を整えていただきました。これによって、対面でお話ししているのと変わらない程度に会議が可能になっています。

私個人としても、遠く住む学生時代の友人とリモートでお話をしたり、時にはお酒を飲んだりしています。プライベートでもリモートのおかげで移動することなく、誰にでも会うことができます。こうして、ピンチの時こそチャンスに変えて、この大きな変化がより一層の成長できるタイミングなのかもしれないと思います。



アクリル板設置打合せコーナー



リモート対応会議室

コロナきっかけ

ハイスピードコーポレーション(株) / 工法管理部 杉之内 沙織

『入社して仕事をする』この自分にとって当たり前だったスタイルや考え方が、一変したのはコロナウイルスの流行からでした。当初は、出社を前提に仕事をしてきた為、テレワークに対する不安もあり、切り替えがうまくできずにいたかもしれません。

しかし、実際にテレワークをしたことにより、時間の使い方に変化がありました。特に女

性や主婦の方は感じるかもしれません。今まで通勤に充てていた時間が家事や自分のための時間に。休憩の取り方も変わり、仕事とプライベートの線引きがしやすく、スケジュール管理が以前よりもスムーズになりました。自分自身、気持ちにゆとりができたと感じております。

そして、働き方が変化したことにより、今まで当たり前と思っていた業務や仕組みに疑問を感じ、改善するきっかけにもなったと思います。社内ではテレワークメインとなっても、互いの状況や業務の進捗状況が確認できるよう「見える化」と題し、社内システムを改善し個々の進捗も把握できるように切り替えが行われました。そして、情報共有/伝達的手段として、チャットやビデオ会議ができるクラウドサービス「Teams」を導入したことも大きな変化となりました。

このように働き方の変化とともに私が改めて感じたのが、情報共有の重要性やコミュニケーションの大切さです。対面しない状況の中では、不便さを感じることもあり、その結果私個人としては、より丁寧に電話対応や報告・連絡・相談を行うようになりました。



リモート打合せ (画面内左が筆者)



ノロックス (空間除菌ミスト)



職種や個人差はあるとは思いますが、「仕事はこうあるべき!」という概念も、コロナ禍により生活スタイルも変化し、様々な業種でも適応すべく取り組みがされていると思います。私生活でもデメリットだけではない、良い変化もあったのではないのでしょうか。

まだまだコロナウイルスの終息には時間がかかるかもしれませんが、そのような環境下でもいかにプラスな面を見つけ乗り切るか・・・そういったポジティブ思考を大事にして、終息を願いつつ日々の生活を送りたいと思います。

Hyspeed
天然砕石/ハイビル工法 3Dタイプ
3 11 12
100年後の未来に残る地盤を。

地震による倒壊から家を守る
厚層ガンシンパッキン
UFO-E
3Dタイプ
【国産品】 SAFRC 株式会社

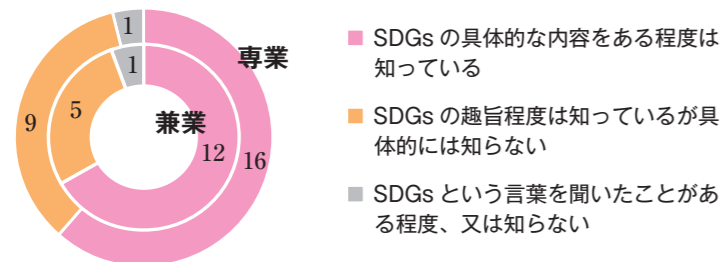
SDGs への取組み

最近、SDGs (Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)) は、マスメディアがこぞってとりあげ、多くの企業が社会貢献、企業イメージアップ等からSDGs 宣言をするなどその取り組みは拡大しています。当協会も令和2年11月に松山市SDGs 推進協議会に加入し、協会としての取組、役割を模索しているところですが、令和4年1月に正会員のSDGs への認識とその取組の実態に関するアンケート調査を実施しました。

・回答 専業 26 兼業 18 計 44 名

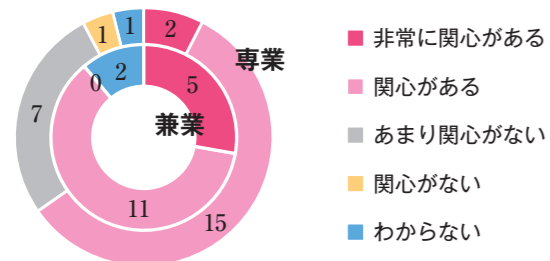


1 SDGs の認知度



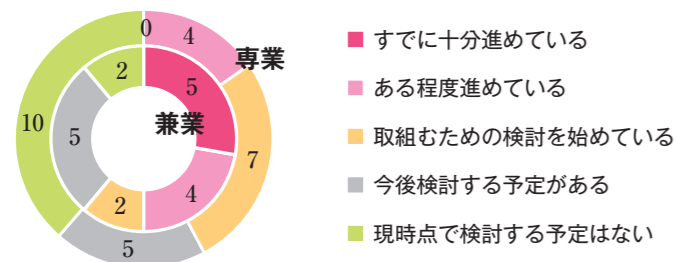
(1) 認知度は、専業会員、兼業会員とも 2/3 はある程度知っている。

2 SDGs への関心度



(2) 関心度は、「非常に興味がある」は専業 7.7% に対し兼業は 27.8% と差があり、「興味がある」は専業 57.7%、兼業 61.1% となっている。また、兼業にはいない「関心がない」が専業には 26.9% 存在する。

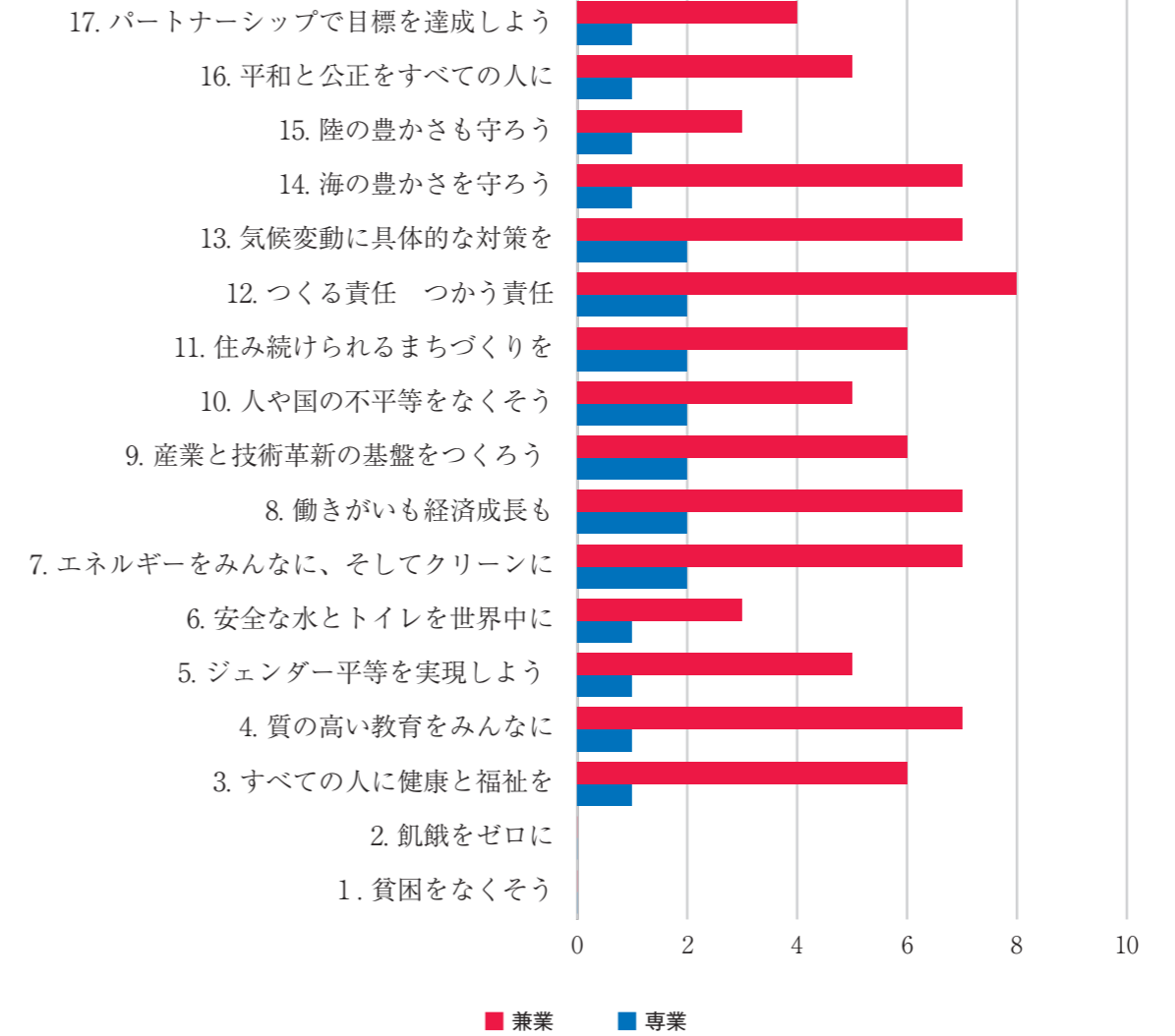
3 取組状況



(3) 取組状況では、「すでに十分進めている」は専業 0%、兼業 27.8%、「ある程度進めている」は専業 15.4%、兼業 22.2% と大きな差がある。兼業会員は、「SDGs 推進宣言」を发出して、ホームページに掲載するなど公表しているところも多い。

(4) 具体的取組み (ゴール) は、業務 (設計、施工) に関するもの、会社組織・経営に関するもののいずれも万遍なく位置付けられているが、兼業会員 (施工部門あり) の取組みが進んでいることから「12. つくる責任、つかう責任」が最も多くなっている。

4 具体的取組み (ゴール)



■ 主な具体的内容の一部 (建築士事務所の業務に関すること) () 内は該当するゴール
 ・環境に配慮した設計提案、県産材活用の木造の推進、建物の長寿命化 等 (7・9・12・13・15・17) <専業>
 ・BIM、CIM、ドローン等新技術の活用、開拓 (9)、耐震診断、耐震対策の推進 (11) 等 <専業>
 ・ZEH、長期優良住宅、サステナブルな家 (メンテし易い家) の推進 等 (6・7・9・11・13・15) <兼業>
 ・快適な住環境の提供 (住み続けられる住宅、耐震改修工事等) (3・8・9・11・13・16) <兼業>
 ・災害に強いまちづくりへの貢献 (応急危険度判定士の養成、ISO9001 認証 等) (9・11・13) <兼業>
 ・環境マネジメントシステム ISO9001 認証、環境に配慮した住宅設計の提案 等 (4・8・9・10) <兼業>

■ アンケート後の令和4年3・4月にSDGs 宣言を行った会員の取組み
 ・地域に寄り添う建築、環境配慮設計と省エネルギーの推進 等 (7・9・11・12・13・15・17) <専業>
 ・まちづくり、環境への配慮 等 (7・9・10・11・12・13・15・16・17) <専業>

会員作品紹介

ハートピアみなみ

【設計主旨】

砥部町において古くから障害者の自立支援を行っている社会福祉法人南風会様が運営する就労支援B型施設です。様々な障害を持つ方々が日々協力し、たくさんのお弁当やクッキー、ジャムなどを作っています。

この施設を創るにあたり核となったのは2点…利用者が明るく笑顔で、希望に満ちた生活を送れる施設。誰でも使いやすい機能性溢れる施設。この施設は施主・利用者・行政・設計者・施工者のそういった思いや創意工夫が限りなく詰まった建物となっております。

また、利用者ひとりひとりに自らが通うこの施設に対する更なる愛着

を持ってもらうことや近隣の方々との温かなふれあいを通じ心に残る思い出をつくってもらうことを目的に、近くにある幼稚園の園児たちと利用者が協力して、屋外階段に自らの手で明るい虹色の塗装を施しました。この施設に携わる全ての人々が、この施設を通して自信ややりがいを感じ、数多くの喜びを見つけられることを願っております。



- 建築場所 砥部町原町166番地
- 構造・階数 木造2階建て
- 延床面積 245.11㎡
- 完成年月 令和3年2月
- 施工者 (株)エム・ワイ・ティ

(株)宮内古勝建築事務所

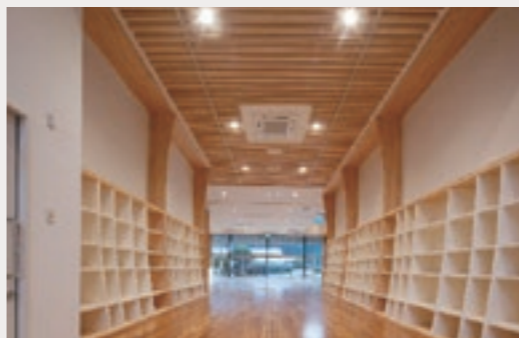
開設者・宮内 慎
管理建築士・宮内 古勝



四国西予ジオミュージアム

【設計主旨】

西予市が日本ジオパークの認定を再取得するための事業として建設しました。外観・内観は西予ジオパークの特徴である海・里・山を表現するよう庇見付には石調のタイル、壁面には西予市産の木材を採用しました。ファサードは正方形のグリッドとし、内部の展示デザインとあわせています。内部は木材を使用し天井を高くすることで開放的な空間としました。この施設をジオパーク巡りの拠点として利用されることを期待しています。



- 建築場所 西予市城川町下相945番地
- 構造・階数 鉄骨造平屋建て
- 延床面積 1,102.2㎡
- 完成年月 令和3年8月
- 施工者 (株)下元工務店

(株)大建設計工務

開設者・正岡 秀樹
管理建築士・川手 敬晴

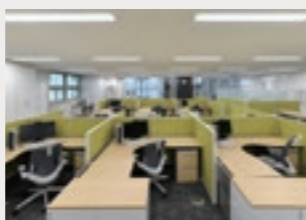
愛媛県自治会館

【設計主旨】

旧会館の老朽化に伴う現地での建て替え計画です。

建物は、道路斜線による前面空間をとった矩形の5階建てで、敷地は西側道路、残り3方を隣地に囲まれています。そのため、西面を正面とし、各階連窓ガラスとし開放感を得るとともに、品格や落ち着きを備えた、新会館に相応しい外観を計画しました。南側はできるだけセットバックし、自転車置場を設けスペースの有効利用を図りながら自然採光を確保しました。また、地震・風揺れ対策に効果のある制震構造(付加制震)とし、災害時の業務継続性の確保ができる非常用の発電機や排水槽を設置しています。

旧会館地下躯体を山留仮設やラップルコンクリートとして再利用したり、トイレなどのコア部分の各階統一配置による配管ロスの抑制など、経済的な設計としています。執務エリアは、無柱で自由度の高い平面形状とすることで、廊下に直角な部屋割が容易に行え、将来の改修にも柔軟に対応できる計画としています。



- 建築場所 松山市一番町4丁目1-2
- 構造・階数 鉄骨造5階建て
- 延床面積 2,440㎡
- 完成年月 令和3年6月
- 施工者 堀田建設(株)

新企画設計(株)

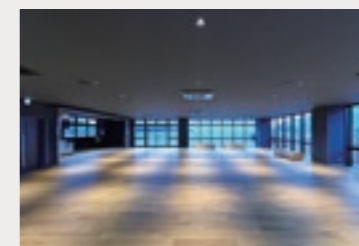
開設者・林 貞義
管理建築士・林 貞義

八幡浜旅客ターミナルビル

【設計主旨】

南海トラフ巨大地震に備え、耐震性を強化し、最大9mの津波から人命を守る避難施設として整備された建物である。特に4階には最大500名が避難できるスペースを設けており、平時は展望ロビーとして、訪れる人々に檜柑の段々畑、行き交うフェリー、海に沈む夕日といった「港町八幡浜」の景色を楽しんでもらえるよう計画している。

外部には、周辺景観との調和を意図して、段々畑をイメージしたテラスを設け、地上から4階まで直接避難できる外部階段を設けた。屋上緑化は残念ながら見送りとなってしまったが、いつか緑あふれるテラスとして整備され、市民に親しまれる立体公園のような建物になればと願っている。



- 建築場所 八幡浜市出島1581-26一部外
- 構造・階数 鉄筋コンクリート造4階建て
- 延床面積 2,893㎡
- 完成年月 令和3年12月
- 施工者 堀田建設(株)

(株)鳳建築設計事務所

開設者・小林 寛之
管理建築士・濱岡 國武

賛助会「商品・工法説明会」報告

令和3年度の賛助会主催の商品・工法説明会は、新型コロナウイルスが少し落ち着いていたすきを狙い、忘年会同日の12月に1回だけですが開催できました。説明役の賛助会員の皆様、今回も貴重かつタイムリーな情報提供ありがとうございました。



開催日時等	説明会員とテーマ
第30回 日時：令和3年12月2日(木) 16:30～17:40 場所：ANAクラウンプラザホテル松山	○上田消防建設(株) 松山店 *防火・防煙シャッター用安全装置「Sガード」について ○関西ペイント販売(株) 四国販売部 *抗ウイルス消石灰系仕上り塗材 「漆喰塗料アレスシックイ」について





電気を使用しない
シャッター危害防止装置
Sガード

■総合防災設備設計施工 ■保守点検管理業務

上田消防建設株式会社松山店

代表取締役社長 正岡 尚起

〒791-8006 松山市安城寺町156番地 TEL:089-924-3822 FAX:089-924-3865



次世代耐火被覆材
耐火テクト®

発泡性ポリエーテル樹脂耐火被覆材

屋外耐久性・デザイン性・工期短縮の+α機能が
近年のデザイン建築にも対応します。

壁に塗る、安心と快適。

ALES SHIKKUI®

気持ちいいお部屋の常識。

抗ウイルス 抗菌 消臭 調湿

消石灰の効果
付着したウイルスを
5分で99.9%
以上減少

KANSAI PAINT 関西ペイント販売株式会社 丸亀営業所
〒763-8510 香川県丸亀市土器町北2丁目88 TEL 0877-24-5484 FAX 0877-24-4950

認定こども園 T 幼稚園

(株)宏朋
開設者・木村 久司
管理建築士・木村 久司

【設計主旨】

本プロジェクトは、幼稚園教育に対し70年以上の歴史を持つ学校法人T学園が、新しく保育園教育に挑戦する施設計画である。幼稚園教育は、既存施設(鉄骨造2階建て 延べ床面積413.94㎡)を主に利用し運営を行い、保育園教育は、新設施設(木造1階建て 延べ床面積334.80㎡)を利用し運営を行う「認定こども園」としてのスタートです。

保育園教育は、1歳児及び2歳児を対象とする為、「お昼寝タイム」を快適に過ごせるよう空調設備に、「全空気式床ふく射冷暖房システム」を採用した。【平成31年3月完成の西条市立子育て交流センター「ここてらす こまつ」(木造一部CLT採用1階建て 延べ面積540.00㎡)に続いての採用です。】

一度、この快適な“お昼寝タイム”を体験してみても如何でしょうか。



無風!! 適温!! の空間を!!



- 建築場所 西条市三津屋99-1
- 構造・階数 木造平屋建て
- 延床面積 334.80㎡
- 完成年月 令和2年3月
- 施工者 安藤工業(株)



JR伊予大洲駅観光拠点施設

都市空間設計(株)
開設者・松岡 邦吉
管理建築士・松岡 邦吉

【設計主旨】

当施設は、駅構内のキヨスク閉店や公衆トイレの老朽化に伴い、通勤・通学利用者だけでなく観光客もターゲットとした施設整備を目的として、JR伊予大洲駅構内に計画いたしました。


既存施設を改修した物産販売所・観光案内所と、新築した公衆トイレは、駅舎と渡り廊下でつながり、全体は歴史ある「大洲」の玄関口にふさわしい「和」を基調としました。公衆トイレは、市産材のヒノキやスギを使った木造軸組の現し仕上げ、市産材スギの縦格子や竹を用いて自然の素材を感じる空間としました。また、大洲藩由来の陶磁器である「砥部焼タイル」や、アプローチのサイン照明に「青色発光ダイオード」を用いる等、大洲にゆかりのある素材を取り入れています。



- 建築場所 大洲市中村108-2
- 構造・階数 木造平屋建て
- 延床面積 92.12㎡
- 完成年月 令和元年5月
- 施工者 菅野建設(株)

会員企業紹介 《新会員紹介》

正会員

事務所名	岸良一建築設計事務所	
開設者・管理建築士	岸 良一	
協会担当者	岸 良一	
所在地	〒799-0712 四国中央市土居町入野 56 番地 ちかいビル 4F	
TEL / FAX	TEL : 0896-74-3606 FAX : 0896-22-3218	
事務所名	ヒロサボ 1 級建築士事務所	
開設者・管理建築士	石崎 洋介	
協会担当者	石崎 洋介	
所在地	〒791-0245 松山市南梅本町 181-1 エレガント 303	
TEL / FAX	TEL : 090-7578-9049	
事務所名	(株) Hori 設計室	
開設者・管理建築士	堀 高聡	
協会担当者	堀 高聡	
所在地	〒791-3134 伊予郡松前町西古泉 2-18	
TEL / FAX	TEL : 089-916-6615 FAX : 089-916-6615	

賛助会員

企業名	R クリエイト株式会社	
代表者名	三原 鉄平	
所在地	〒790-0923 松山市北久米町 989-1	
TEL / FAX	TEL : 089-905-7161 FAX : 089-909-4333	
HP	https://www.r-create-corp.com	
E-MAIL	info@r-create.co.jp	
営業品目・取扱商品名	エンジン装置・排煙オペレーター装置の保守管理業務 金属製建具、ガラスのメンテナンス、取替	担当：取締役営業部長 横山 直也
企業名	株式会社エコミン	
代表者名	代表取締役 国光 昭男	
所在地	〒790-0014 松山市柳井町 1 丁目 2-11	
TEL / FAX	TEL : 089-956-0105 FAX : 089-904-7654	
HP	https://www.ehime-kominka.com/	
E-MAIL	kominka-ehime@nifty.com	
営業品目・取扱商品名	古民家の修復・再生・維持管理・流通	担当：国光 昭男
企業名	アース・グリーン 株式会社	
代表者名	横井 郷明	
所在地	〒792-0866 新居浜市宇高町 3 丁目 5-17	
TEL / FAX	TEL : 0897-47-6644 FAX : 0897-47-6645	
HP		
E-MAIL	shiraishi@384.jp	
営業品目・取扱商品名	環境対策工事（アスベスト除去工事） 建築物石綿含有分析調査、解体・改修事前調査	担当：白石 達弥

編集後記

今号も、みなさんのご協力により、無事に発行することができました、ありがとうございます。

今号でもとりあげましたが、

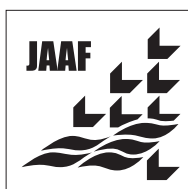
「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」略してSDGs
SDGs 達成の期限 2030 年まで、もう残り 10 年を切りました。私たちは、地球上の問題をできる限り改善し次の世代が安心して地球に住み続けられるよう行動しなくてはなりません。地球上なんて大きくて大きすぎましたが、一人ひとりが自分のことから行動していくことが大切ですね。

コロナに振り回されて、いろいろと余裕がない時期ではありますが、何かひとつ行動をおこしてみると少し気分が変わるかもしれません。

まずは、車ではなく自転車で事務局へ何うとしますか（笑）

今号も、誌面作成に当たりご協力頂いた皆様には、改めてお礼を申し上げます。

委員長 大野 仁



発行 一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会

〒790-0002 愛媛県松山市二番町4丁目1-5

Tel.089-945-5200 Fax.089-945-5318

E-mail info@ehimekai.com